

ブログの紹介（2026年1月—2026年3月）

- 3月31日 [Manus を活用した知財業務の効率化と高度化](#)
- 3月31日 [自律型 AI エージェント Manus の劇的な進化](#)
- 3月31日 [マツダが日本製鉄との共創で取り組んだ調達の革新](#)
- 3月30日 [Anthropic 次世代 AI モデルに関する機密資料が外部へ流出](#)
- 3月30日 [知財業務の判断プロセスを可視化する人材育成支援 AI](#)
- 3月29日 [クレームで用いられている用語の解釈と明確化](#)
- 3月28日 [「ARC-AGI-3」で生成 AI が 70%以上のスコアを達成するのはいつ？](#)
- 3月28日 [「サマリア」の新機能『明細書作成支援機能』ウェビナー](#)
- 3月28日 [国産フルスクラッチ LLM「PLaMo 3.0 Prime」](#)
- 3月27日 [最先端 AI は 1%未満、人間は 100%解ける「ARC-AGI-3」](#)
- 3月27日 [サポート要件\(審判実務者研究会報告書 2025\)](#)
- 3月26日 [島津製作所が知財業務自動化 SaaS 提供の子会社 Genzo AI を設立](#)
- 3月26日 [Claude、Claude Code、Claude Cowork の機能と活用](#)
- 3月26日 [Sakana AI が新 AI モデル「Namazu」と「Sakana Chat」を公開](#)
- 3月25日 [技術常識等を踏まえた進歩性判断](#)
- 3月24日 [AI 特許総合検索・分析プラットフォーム「Patentfield」](#)
- 3月23日 [AI Samurai ONE が複数の生成 AI を切り替え可能に](#)
- 3月23日 [「Tokkyo.Ai」が「仮想知財部」AI 機能を提供](#)
- 3月23日 [「サマリア」に「明細書作成支援機能」が搭載](#)
- 3月22日 [自律型 AI エージェントが科学的発見プロセスを変革](#)
- 3月22日 [測定方法に基づく構成要件充足性の判断](#)
- 3月22日 [数値限定発明における測定方法と明確性要件](#)
- 3月21日 [「知的財産推進計画 2026」の策定に向けた意見募集の結果](#)
- 3月21日 [審判実務者研究会報告書 2025](#)
- 3月20日 [ソフトバンク G の大量特許出願が日本企業の知財戦略に与える影響](#)
- 3月20日 [ソフトバンクグループの大量特許出願](#)
- 3月20日 [米中 AI 技術覇権争いが日本企業の知財戦略に及ぼす影響](#)
- 3月20日 [人工知能 \(AI\) 分野における米中の覇権争い](#)
- 3月19日 [令和 7 年\(行ケ\)第 1 0 0 0 3 号「ベッド」 進歩性（一致点の認定）](#)
- 3月18日 [2025 年度プライム市場知財・無形資産ガバナンス調査報告書](#)
- 3月16日 [「Perplexity Computer」「Personal Computer」の知財業務への影響](#)
- 3月16日 [「Perplexity Computer」、そして「Personal Computer」](#)
- 3月15日 [「Claude Cowork」の知財業務における活用法](#)
- 3月15日 [「Claude Cowork」で AI と"一緒に働く](#)

3月14日 [マイクロソフトが Anthropic と提携した「Copilot Cowork」](#)
3月14日 [「AI 事業者ガイドライン」改訂が AI 利用者に及ぼす影響](#)
3月13日 [三井化学が化学構造式の AI による読み取りを可能に](#)
3月12日 [日本成長戦略会議ロードマップにおける重大な構造的課題](#)
3月12日 [日本成長戦略会議に対する国内外の評価](#)
3月11日 [2026 年「AI 事業者ガイドライン」改訂は AI 利用者に影響大](#)
3月11日 [汎用 AI の限界を超える、次の AI](#)
3月10日 [知的財産権・ノウハウ・データの企業間取引に関する実態調査](#)
3月10日 [クラレ、AI で若手が新材料開発に成功](#)
3月 9日 [みずほ FG の金融特化 LLM は「GPT-5.2 と同精度」](#)
3月 9日 [他社にベンチマークされる「旭化成の知財戦略」](#)
3月 8日 [デジタル庁国産 LLM 選定が企業知財活動に与える影響](#)
3月 8日 [ガバメント AI で試用する国内大規模言語モデル \(LLM\)](#)
3月 7日 [GPT-5.4 が知財業務の生成 AI 活用推進に与える影響](#)
3月 7日 [OpenAI の最新フロンティアモデル「GPT-5.4」](#)
3月 6日 [最高裁で「発明者は自然人（人間）に限る」が確定](#)
3月 5日 [令和 6 年（ワ）第 7 0 0 6 4 号 明確性要件違反](#)
3月 5日 [AI の進化が「指数関数的成長の終着点」直前](#)
3月 4日 [政府職員全員を AI エンジニアにする](#)
3月 3日 [キャノンの知財教育と花王の知財教育](#)
3月 2日 [特許出願非公開制度の運用と課題](#)
3月 1日 [「Grok」が米・イスラエルによる対イラン攻撃を事前に的中](#)
3月 1日 [知的財産分野での国産大規模言語モデル \(LLM\) の採用状況](#)
3月 1日 [「国産 LLM（大規模言語モデル）」の採用状況](#)
3月 1日 [AI の地政学的リスクと日本企業への影響](#)
2月28日 [米国防総省 AI は、Anthropic から OpenAI へ](#)
2月27日 [2024 年 7 月・8 月の大量出願と 2025 年 12 月の大量出願](#)
2月26日 [ドイツの実用新案は「最強の戦術ツール」](#)
2月25日 [Anthropic と米国防総省の対立](#)
2月25日 [令和 7 年（行ケ）第 1 0 0 3 9 号 動機付け](#)
2月24日 [2028 年までに AI が人類の知能を超える超知性に到達](#)
2月23日 [4 つの専門家 AI が答えを出す「Grok 4.20」](#)
2月23日 [GPT5.2 が理論物理学の定説を覆す](#)
2月22日 [「ARC-AGI-2」での性能差が知的財産業務へどう影響するか](#)
2月22日 [中国製 LLM が ARC-AGI-2 で苦戦している](#)
2月21日 [Gemini 3.1 Pro が知的財産業務にもたらすインパクト](#)

2月20日 [Gemini 3.1 Pro が「ARC-AGI-2」で 77.1%](#)

2月19日 [発明抽出・特許調査・発明提案書作成を生成 AI で “一気通貫”](#)

2月18日 [AI 事業者ガイドラインの改定案](#)

2月18日 [最新生成 AI による研究開発現場での革新](#)

2月17日 [生成 AI を用いた FTO 調査](#)

2月16日 [Google DeepMind『Aletheia』が数学の歴史を塗り替えた](#)

2月15日 [サマリア「調査支援ツール」が再現率 85%](#)

2月14日 [AI による「検索式を組まずに特許調査」の信頼性](#)

2月14日 [リアルタイムコーディングに優れた GPT-5.3-Codex-Spark](#)

2月14日 [科学研究向け特化の Gemini 3 Deep Think アップデート](#)

2月13日 [プロンプト職人の終焉](#)

2月13日 [フランス AI 企業 Mistral の収益が 1 年で 20 倍に増加](#)

2月12日 [Gemini 3.0 Pro、GPT-5.2 に匹敵：中国製 AI「GLM-5」](#)

2月11日 [北大サマーセミナー2026](#)

2月11日 [Claude Opus 4.6 で「AI に仕事を丸投げする」時代へ突入](#)

2月11日 [ChatGPT「deep research」がアップデート](#)

2月10日 [Perplexity の複数 AI の知恵を束ねる新機能](#)

2月 9日 [衆議院議員選挙自民党圧勝の企業知財戦略への影響](#)

2月 9日 [「生成 AI への個人データ入力禁止」は見直しへ？](#)

2月 8日 [「そーとく日記」記事を Claude Opus 4.6 に分析させてみた](#)

2月 8日 [ダボス会議セッション「日本の転換点」](#)

2月 7日 [自己進化したコーディング AI「GPT-5.3-Codex」](#)

2月 7日 [Claude Opus 4.6 が ARC-AGI-2 で 68.8%](#)

2月 7日 [発明者ヒアリングで権利の質を飛躍的に高める生成 AI 活用](#)

2月 7日 [AI エージェントのみが交流する Moltbook](#)

2月 6日 [生成 AI による知的財産業務の劇的な変革](#)

2月 4日 [Johan Land 氏 ARC-AGI-2 で 72.9%達成](#)

2月 4日 [画像認識 AI の発展](#)

2月 4日 [発明者ヒアリング](#)

2月 3日 [経済安全保障経営ガイドライン](#)

2月 3日 [国別の食品用途発明の特許審査実務に関する比較](#)

2月 2日 [中国の知財の構造変化](#)

2月 1日 [東京地方裁判所の SEP（標準必須特許）専門調停制度](#)

1月31日 [ChatGPT-5.2・Gemini 3・Claude Opus 4.5 の比較](#)

1月30日 [なぜ今、企業経営にとって「知財」が生存戦略なのか](#)

1月29日 [書籍「生成 AI による知財業務効率化と活用の手引き」](#)

1月28日 [「GPT-5.2」や「Gemini 3 Pro」を凌ぐ中国勢モデル登場](#)

1月27日 [知財評価と企業業績の連動](#)

1月26日 [日本企業の AI 利活用率を概ね 100%まで高める](#)

1月25日 [ドイツおよび欧州の特許制度、権利化実務、訴訟実務](#)

1月24日 [Clarivate が「Top 100 グローバル・イノベーター 2026」を発表](#)

1月23日 [「同じ質問を 2 回」入力すると精度が上がる](#)

1月22日 [Summaria（サマリア）の最新機能](#)

1月21日 [NEC が知財 DX 事業を開始](#)

1月21日 [生成 AI から現実世界で自律行動するフィジカル AI へ](#)

1月21日 [2026 年大学入学共通テストで ChatGPT が 9 科目で満点](#)

1月20日 [「除くクレーム」審査基準の明確化が検討中](#)

1月19日 [島津製作所知財部の生成 AI プロンプトドリブン改革](#)

1月18日 [Patentfield AIR 複数の最新生成 AI モデルが利用可能に](#)

1月18日 [除くクレームはそんなに自由でいいのか？](#)

1月17日 [ベンチャー企業の知財戦略](#)

1月16日 [成熟コモディティ市場での後発企業の知財・技術資産活用](#)

1月15日 [育てるほど楽になる](#)

1月14日 [Patsnap Eureka と Tokyo.Ai の比較](#)

1月13日 [ブログの紹介（2025年1月1日～2025年12月31日）](#)

1月13日 [Patsnap の特許実務特化 AI ベンチマーク「PatentBench」](#)

1月12日 [NTT データがシステム開発全工程 AI 自動化](#)

1月12日 [生成 AI 知財保護と透明性に関する「プリンシプル・コード」](#)

1月11日 [知的財産取引・オープンイノベーション環境の適正化](#)

1月11日 [「国産モデル」生成 AI が本格稼働](#)

1月11日 [Gemini の勢いが止まらない](#)

1月10日 [大学発ベンチャーと民間企業間の特許ライセンス契約を巡る訴訟事例](#)

1月10日 [CES2026 での NVIDIA と Siemens の基調講演](#)

1月10日 [「オブジーボ」の特許使用料を巡る紛争からの教訓](#)

1月 9日 [2026 年は“激変” 東大松尾教授が見通す AI 勢力図](#)

1月 8日 [AI agent trends 2026 report](#)

1月 7日 [動画生成 AI の新しいベンチマーク「MMGR」](#)

1月 6日 [次世代 EUV リソグラフィー向け MOR 関連特許分析](#)

1月 6日 [ADEKA の金属酸化物レジスト（MOR）](#)

1月 5日 [制御性 T 細胞（Treg）に関する技術](#)

1月 4日 [「指示待ち AI」から「共に成長する AI」への転換](#)

1月 3日 [「2026 年 AI 展望」に触発された AI 時代の知財戦略](#)

1月 2日 「侵害予防調査と無効資料調査のノウハウ」の全文が公開

1月 1日 生成 AI の適切な利活用等に向けた知的財産の保護及び透明性に関するプリン
シプル・コード（仮称）（案）

1月 1日 あけましておめでとうございます